



SNS問題について考える Part 2

校長 菅原 定志

11月も半ばになり、冬に近づいてきたという実感です。暑い夏には間に合わなかった教室のエアコンも暖房モードで稼働し始めました。加湿器も動いています。風邪予防は、ある程度自身で行わなければなりません。ご家庭でも、うがい、手洗いの励行についてはお話しください。また、十分な睡眠もよろしく願いいたします。

さて、6月の学校だよりで、「SNS問題について考える」という題で文章を掲載させていただきました。私が本校に赴任してからは、SNSに関する大きな問題は発生していません。しかし、この世の中、いつ起きてもおかしくないところこの学校でも危機感を抱いています。SNSの問題は、子どもたちだけでなく、大人の世界でも問題になっています。SNSのトラブルで職を失う大人もいます。本当に困った問題です。

本校では、毎月、生徒に「生活アンケート」を実施し、いじめ問題の早期発見など、生徒が困っていることはないかを簡単に記入してもらっています。子どもたちも、なかなか口では言えないことも、このアンケートでは正直に書いてくれているようです。このアンケートでは、携帯電話・スマートフォンの所持や、その取扱についても記入してもらっています。

携帯電話やスマートフォンの所持結果を見て、私が心配しているのは、その所持率ではなく、使い方です。気仙沼市には気仙沼地区学校・警察連絡協議会という組織があり、年3回会議を行っています。県内すべての警察署管内でこの組織はあります。子どもたちを健全に、そして安心・安全に生活してもらうために、学校と警察が連携して活動しています。私も中学校長会を代表して、警察の方と各中学校の生徒指導担当の先生とこの会議に出席しています。その会議の中学校部会では、気仙沼市内の中学校の約束事として次のことが決められているのをご存じでしょうか。夏休みや冬休み、春休みの前に渡される「生活のしおり」にも書かれています(この「生活のしおり」は学年懇談会の資料にもなっていますので、ご覧になっているはずです)。その中で、携帯電話やスマートフォンの取扱についても約束事があります。

【気仙沼地区学校警察連絡協議会での申し合わせ事項 抜粋】

③ 携帯電話やスマートフォン、その他の通信機器をもつゲーム機器などは、夜9時以降の使用は禁止とし、保護者に預ける。また、携帯電話やスマートフォンには、必ずフィルタリングをかけること。

本校の「生活アンケート」を見ると、携帯電話やスマートフォンを所持している生徒の内、半数以上が親に預けていないという実態が明らかになっています。情報モラルにそって健全に使用し、何も問題がなければ良いのですが、何かあってからでは遅いのです。特に、個人情報の流出や誤った情報の拡散など、いったんSNSでトラブルが発生すると取り返しがつかなくなります。いったん流出した情報を消すことは不可能です。学校に助けを求められても、学校は何もするべきがないのです。

万一、SNSのトラブルが発生しても、学校は無力です。トラブルが発生したら、警察などに相談せざるを得ません。そのような事態を発生させたくありません。子どもたちが傷つくようなことをさせたくないのです。

年末を迎え、世の中も忙しくなってきます。子どもたちの世界でも、クリスマスやお正月といった大きなイベントが待っています。そこで、お子さんに携帯電話やスマートフォンなど通信機器を所持させているご家庭については、ぜひその使い方について話し合い、約束事を決めてください。SNSでのトラブルの未然防止は家庭の会話にかかっています。

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 授業参観（フリースクール） 防災学習発表会 【弁当持参】 【部活動休業日】	2 振替休業日	3	4 共同実習作品展（ワンテン） 放課後学習教室 【部活動休業日】	5 朝会	6 保育実習（2学年） 放課後学習教室	7
8	9	10	11 職員会議 放課後学習教室 【部活動休業日】	12 委員会活動	13 放課後学習教室	14 アンサンブルコンテスト地区大会
15 気仙沼向洋杯卓球大会	16 学期末大掃除①	17 学期末大掃除②	18 志教育実践発表会（向洋高） 【部活動休業日】	19 学期末大掃除③	20 学期末大掃除④	21
22	23 2学期終業式	24 冬季休業日	25 冬季休業日	26 冬季休業日	27 冬季休業日 仕事納め	28
29	30 冬季休業日	31 冬季休業日	1 元日 冬季休業日	2 冬季休業日	3 冬季休業日	4
5	6 冬季休業日 仕事始め	7 冬季休業日	8 3学期始業式 実力テスト① 放課後学習教室	9 実力テスト②	10 放課後学習教室	11

「あなたたちが気仙沼の未来を創る」

13日（水）に階上地区青少年育成協議会教育講演会を開催しました。今年度は、講師として階上中OBであるケンタッキーのお二人（村上健太さん、畠山拓也さん）を講師にお招きしました。講話は、お二人の階中生時代の話から始まり、終始「地元愛」「階上愛」に溢れる内容でした。「どこにいても地元愛を忘れないでほしい」「決断する勇気と行動を起こす情熱を持つこと」「出会いは人生を豊かにする」ということをお二人の体験談を交えながらお話いただきました。

後半には、素敵な歌も披露していただきました。聞いていて、歌詞の情景が目目に浮かんできました。歌に込められた様々なストーリーやメッセージを知ることができました。そして、気仙沼で、階上で暮らすことができ本当によかったなあ、と感じた時間でした。

